

<b>取扱説明書</b>		<b>図番</b>	<b>0248K-01A</b>
<b>品名</b>	<b>FW-5HB-15</b>	CAD	PC-01/D/0200/0248
対応ケーブル	S-5C-FB	発行年月日	10年7月05日

① 準備	<p>使用工具</p> <p>ナイフ（カッター） ニッパー スパナ（口幅 14mm） トルクレンチ 12×8.0N・m(80Kgf/cm) 12×2.0N・m(20Kgf/cm)</p>	<p>コネクタ構造図</p>
	<p>適合ケーブル</p> <p>S-5C-FB</p>	
② 組立作業	<p>1. コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。</p>	
	<p>ケーブル端末加工</p> <p>1. 右記、寸法になる様ナイフで端末加工します。 2. スケールで寸法確認します。</p> <p><b>注意：中心導体、編組(外部導体)に傷をつけない様にして下さい。</b></p>	
	<p>3. 切り取った後、編組をほぐします。 4. 編組をシースの上に折り返し1mmに切りそろえます。</p> <p><b>注意：ケーブルの端面に切り屑が残らない様にして下さい。</b></p>	
	<p>1. ケーブルのアルミ箔と編組のあいだにフェルル組立品を入れA部まで挿入します。</p> <p><b>注意：編組を押込まないように注意してください。</b></p> <p>2. ケーブルの中心導体が中心コンタクトののぞき穴から見えることを確認します。</p> <p>3. 挿入後、中心コンタクトの太い部分を圧着工具（KCT-57）の2,3部でカシメます。クリンプハイト：1.8~2.0mm</p> <p><b>注意：圧着後、中心コンタクトが抜けないか確認してください。</b></p>	
	<p>1. 中心コンタクトを曲げないようにコネクタ本体をフェルル組立品（B部）に挿入し、締付金具を手で仮締めします。</p> <p>2. 締付金具をスパナで固定し、<u>8.0N・m(80kg・cm)</u> のトルクレンチで本体を確実に締付けます。</p>	
<p>③ 取付</p> <p>※ コネクタを機器に接続する場合は、規定のトルクレンチを使用して締付けて下さい。</p> <p><b>標準締付トルク：2.0N・m(20Kgf・cm)</b></p>		